

記者発表（資料配布）（本紙含め2枚）			
月／日（曜日）	担当部署名	電話番号	発表者名
平成26年1月31日（金） 午後1時30分	商工観光課 商工振興室	0790-82-0670	室長 真岡伯好 （主事 本種浩茂）

黒田官兵衛ゆかりの城「福原(佐用)城」「上月城」「利神城」の歴史などを紹介 観光ガイドマップ『時を越え 戦国の地へ』を発行

町観光協会では、今年のNHK大河ドラマ「軍師官兵衛」の主人公・黒田官兵衛のゆかりの地として知られる「福原(佐用)城跡」「上月城跡」「利神城跡」に関連した観光ガイドマップ『時を越え 戦国の地へ』を発行しましたので、お知らせします。

記

1. 内容

黒田官兵衛に攻め込まれるなどした3城「福原(佐用)城跡」「上月城跡」「利神城跡」の歴史や、周辺の観光施設、散策マップなどを掲載しています。

2. 黒田官兵衛と3城の関係

「福原(佐用)城」

黒田官兵衛と竹中半兵衛が攻め落とした城として知られています。彼らに率いられた三千余騎の軍勢が城を包囲し、天正5年(1577)に落城します。この時、先陣を務めた官兵衛は、わざと敵の逃げ場を作って味方の犠牲を少なくする『孫子』の兵法を用いたといわれています。

「上月城」

福原(佐用)城陥落の後で秀吉軍が攻め落とした城として知られています。天正年間に、わずか半年余りで2度の落城という悲劇に見舞われました。そのいずれにも官兵衛が深くかかわっていたといわれています。

「利神城」

秀吉軍の上月城攻めでは唯一攻められませんでした。福原城と上月城が落城したときに、同軍に降伏しました。

3. 規格と発行部数

規格: 全カラー、A2版2つ折り ※別紙のとおり
部数: 15,000部

4. 配布場所

役場商工観光課・各支所、町内外の公共・観光施設(20カ所)

表紙



黒田官兵衛 福岡県立上田原博物館

佐用町観光協会

マップの一部

上月城

こうづきじょう

織田・毛利のはざまに一度落城の悲劇

「上田原」上月城をめぐり、国道179号を南へ約3km進むと、山頂に上月城跡があらわれます。

上月城は、戦国時代の織田・毛利のはざまに、毛利側で築かれた城です。天正5(1577)年、毛利側は上月城を織田方に占領され、織田方の支配下に置かれました。この城は、織田方の支配下に置かれたことで、上月城の歴史は大きく変わります。

秀吉は、11月1日に上田原を占領し、上月城跡をめぐり、12月3日に上田原を占領しました。この時、上月城跡は織田方の支配下に置かれ、毛利側は上田原を占領しました。この時、上月城跡は織田方の支配下に置かれ、毛利側は上田原を占領しました。

上田原、上月城跡をめぐり、12月3日に上田原を占領しました。この時、上月城跡は織田方の支配下に置かれ、毛利側は上田原を占領しました。

このほか、下山道下流に山頂を築き、目黒集落方面に築かれた城跡があります。この城跡は、下山道下流に山頂を築き、目黒集落方面に築かれた城跡があります。

また、付帯して下山道を築き、天気が良ければ、利神を望むこともできます。一時期、山頂に築かれた城跡があります。

ふれあいの里上の特産物直売所

上田原、上月城跡をめぐり、12月3日に上田原を占領しました。この時、上月城跡は織田方の支配下に置かれ、毛利側は上田原を占領しました。

上月歴史資料館

上田原、上月城跡をめぐり、12月3日に上田原を占領しました。この時、上月城跡は織田方の支配下に置かれ、毛利側は上田原を占領しました。

菅ヶ丘公園

上田原、上月城跡をめぐり、12月3日に上田原を占領しました。この時、上月城跡は織田方の支配下に置かれ、毛利側は上田原を占領しました。

お好み道

上田原、上月城跡をめぐり、12月3日に上田原を占領しました。この時、上月城跡は織田方の支配下に置かれ、毛利側は上田原を占領しました。